

3 予算特別委員会から

みちづくりバリアフリー化事業

今後の計画は

委員 市は、高齢化社会に対応するため、誰もが安心して利用できる「みちづくりバリアフリー化整備事業」を進めている。そこで、今年度に施工する場所を聞きたい。  
また、市内全域のバリアフリー化を完了させるには、何

年ぐらいで終わる計画を持っているか聞きたい。

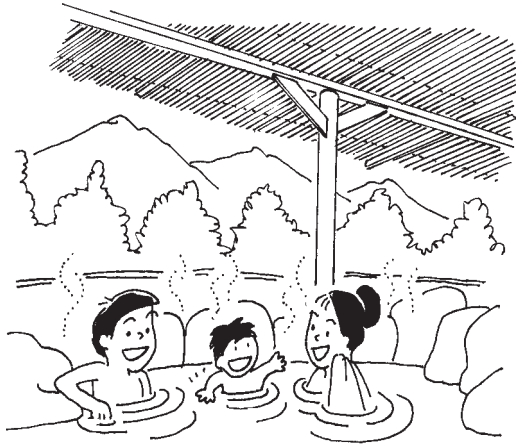
土木課長 平成15年度の計画は、第二小学校付近の3路線と府中本町駅北口のエレベーター前から市役所に向かっての都道までである。

13年度から始めた事業なので、今後、国・都の補助金の動向を見ながら財政当局と調整を取りながら進めていく。

新たな市民保養事業  
内容と周知方法は

委員 平成15年度から始まる市民保養事業(ゆつたりリゾート)のPRは、6000万円の予算が計上されている。

この事業は、事業内容と、今後の周知方法について聞きたい。  
住宅勤務課長補佐 この事業は、本年4月1日から、市民が関東近県へ旅行する際、年度内2泊を限



学校図書館の専門職員

その役割は

委員 平成15年度、学校図書館へ専門職員が配置されるが、その取組みと日程を聞きたい。  
また、配置職員の役割と募集方法を、採用の基準や資格条件などを聞きたい。

15年度、指導室指導担当主幹、各学校の体制が固まり次第、

学校図書館活用推進委員会をつくり、担当する職員の研修や各学校での運営について、検討する予定である。

配置職員の役割は、司書教諭の補助を行うことで、校長、教頭、司書教諭の指示に従い、業務を行う。

募集方法は、広報で募集し、採用基準は、司書教諭、司書教員免許の資格を有する者を想定している。

障害児の学年延長  
児童増加の対策は

学童クラブ

委員 平成15年度から、学童クラブの障害児の受入れが、小学校4年生まで延長される。延長対象となる児童には、引き続き

同じ学童クラブへの入会を認める等、柔軟に対応すべきと思うが、市の考えを聞きたい。

学童クラブ担当主幹 障害児の定員は、従来、各学童クラブ2名、全体で44名となっており、希望者には運用で対応してきた。平成15年度からは、心身障害者学級設置校の小学校区の学童クラブで、各2名の定員増を予定しており、市全体では定員増となる。

今後、定員については、施設面や多くの子供を預かるうえでの課題等を考えながら、検討していきたい。

ペットボトル回収袋  
増設の考えは

委員 リサイクルを推進していく中で、ペットボトルの回収袋が設置され、市民の分別意識が高められていると思う。

より分別を向上させる意味からも、この回収袋の設置を増やしていくことを考えるべきと思うが、平成15年度予算ではどう取り組んでいくのか聞きたい。

環境安全部長 15年度は300か所を増設し、16年度末には1000か所を予定している。なお、回収袋は、必要に応じて対応し、今後も、市民へのPRを積極的に行い、資源循環型社会への取組みを強化していきたい。

総括

財政調整基金

委員 財政調整基金は、災害などで緊急に必要な場合に使おうというのが本来の趣旨で、ある程度蓄えておく必要がある。市税が減収していくたびに取り崩すのでは、緊急の際の活用には不安がある。

そこで、この基金について、市の考えを聞きたい。

財務部長 財政調整基金は、主に財源不足の穴埋めや、地方債の繰上償還などに対応するために積立を行っている。基金は、市税の減収分には充てないような方法が望ましいと考えており、今後、十分検討し、減収に伴い、市民サービスが低下しないよう財政運営に努めていきたい。

けやき並木の遊歩道

委員 けやき並木は、大変歴史があり、市民にとって大切な財産である。府中のシンボルとも言えるけやき並木を、これからも、しっかりと保存していかなければならないと考える。

しかし、最近、車の排気ガス等により、保存状態が心配される。そこで、けやき並木を遊歩道にする考えがあるか聞きたい。

助役 けやき並木を市民の憩いの場公園などとして整備する方策は、その通りだと思つ。

ただし、交通事情などもあるが、前向きに、そして実現するように、今後とも努力していきたいと考えている。

平成15年度予算編成方針

委員 景気の状態が一段と厳しさを増す中、市財政を取り巻く環境と、平成15年度の予算編成方針について聞きたい。

財務部長 平成15年度は、市税の大幅な減収と、利子割交付金も減額となることを見込まれ、また、収益事業も先行き不透明で依然厳しい状況

である。しかし、健全財政に向けた取組みを更に行う必要があることから、スクラップ・アンド・ビルドを基本とした歳出の見直しを行うとともに、公共施設の改修・耐震化などの緊急課題、子育て支援施策を始めとする新たな施策を展開する必要がある、積極的な予算編成を行った。

子育て支援施策

委員 府中駅南口再開発ビル内の子育て支援中核施設の床購入費が予算計上されている。十分な審議がなされていないままでの事業展開が進むことは問題であると考えている。

そこで、市が委託契約している子ども家庭支援センター「しらとり」の事業を検証した上で、今回の事業展開となったのか聞きたい。

子育て支援本部長 同センター「しらとり」の運営実績は十分なものがあつ、その中で、子育て交流事業の拡充が強く望まれていた。

そこで、より多くの親子が利用できる交通至便な府中駅前に中核施設を設置し、交流や相談の幅を拡大していきたいと考えている。

学童クラブ等の民間委託

委員 平成15年度に、学童クラブや公立幼稚園の在り方検討協議会が設置されるが、民間委託が前提となっている。しかし、市民評価協議会の報告書にあるように、行政の責任やサービスの質の低下の問題など、検討すべき点も多いと思う。

民間委託実施の前に、市の方針を明確にしておくべきと思うが、どう考えているか聞きたい。

総務部長 民間委託を進めるに当たっては、行政責任の明確化、サービスの低下を来さないこと、市民の声を反映させること、の三条件を留意すべきと考える。

今後は、この三条件で十分なのかどうか、検討課題としていきたい。

平成15年度各会計別予算内訳

区分	平成15年度	平成14年度	伸率(%)
一般会計	735億3000万円	702億8000万円	4.6
特別会計			
国民健康保険	156億224万円	143億8570万7千円	8.5
老人保健医療	139億8670万8千円	148億3950万4千円	△5.7
介護保険	80億3715万6千円	78億8816万5千円	1.9
競走事業	1015億5385万9千円	997億2154万8千円	1.8
公共用地	25億6901万6千円	22億4819万8千円	14.3
下水道事業	48億922万7千円	50億9401万7千円	△5.6
受託水道事業	22億6038万円	25億8144万6千円	△12.4
火災共済事業	999万3千円	1017万2千円	△1.8
計	1488億2857万9千円	1467億6875万7千円	1.4
合計	2223億5857万9千円	2170億4875万7千円	2.4

平成15年度一般会計予算款別内訳

